

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2008年11月19日から2018年12月20日までです。
運用方針	投資対象とする外国投資証券を通じて、中長期的に信託財産の成長を目指して、積極的な運用を行います。 当ファンドおよび投資対象とする外国投資証券は、原則として為替ヘッジは行いません。
主要運用対象	外国投資証券 「アバディーン・グローバル・ブラジル・ボンド・ファンド」（ルクセンブルグ籍／円建て）主として、ブラジルの債券等に投資します。 ※当該ファンドは、ファンド・オブ・ファンズにのみ取得されることを目的とします。
組入制限	①債券への直接投資は、行いません。 ②投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。 ③同一銘柄の投資信託証券（ファンド・オブ・ファンズにのみ取得されることを目的とする投資信託証券は除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以下とします。 ④外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時（原則として6月、12月の各20日。休業日の場合は翌営業日。）に、原則として以下の方針に基づいて分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、上記①の範囲内で委託者が決定するものとし、原則として配当等収益等を中心に安定分配を行うことを基本とします。ただし、分配対象金額が少額の場合は、収益分配を行わないこともあります。 ③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

*** 当期の分配金**

1万口当たり分配金(税引前)	200円
----------------	------

(詳しくは、当期の分配金のお知らせをお読み下さい。)



ブラジル国債リアル債・ファンド (年2回決算型) (愛称：ブラジル・ドリーム)

運用報告書（全体版）

第15期

決算日：2015年12月21日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「ブラジル国債リアル債・ファンド（年2回決算型）」（愛称：ブラジル・ドリーム）は、2015年12月21日に第15期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも引続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。

アバディーン投信投資顧問株式会社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-3 虎ノ門清和ビル
お問い合わせ窓口 03-4578-2251

(受付時間は営業日の午前9時から午後5時までです。)
インターネット・ホームページ <http://www.aberdean-asset.co.jp>

◎基準価額の推移と運用実績（2015年6月23日から2015年12月21日まで）

設定以来の基準価額の推移

（単位：円）



（注）当ファンドはベンチマークを設定しておらず、且つ運用方針に対し適切な参考指数がないため、ベンチマークおよび参考指数は掲載しておりません。

分配実績

決算日	分配金	決算日	分配金	決算日	分配金
1期 (2008年12月22日)	0円	6期 (2011年6月20日)	1,000円	11期 (2013年12月20日)	200円
2期 (2009年6月22日)	100円	7期 (2011年12月20日)	1,000円	12期 (2014年6月20日)	200円
3期 (2009年12月21日)	1,000円	8期 (2012年6月20日)	200円	13期 (2014年12月22日)	200円
4期 (2010年6月21日)	1,000円	9期 (2012年12月20日)	200円	14期 (2015年6月22日)	200円
5期 (2010年12月20日)	1,000円	10期 (2013年6月20日)	200円	15期 (2015年12月21日)	200円
累計					6,700円

期	前期末	期中高値	期中安値	当期末
第15期	2015/6/22	2015/6/25	2015/9/25	2015/12/21
	7,903	7,994	5,773	6,517

（注）期末基準価額は、分配金（税引前）込み。

<基準価額の変動>

当ファンドは第15期の決算を迎え、基準価額は前期末の7,903円から当期末には分配金200円込みで6,517円、値下がり額は1,386円となり、当期の騰落率は17.5%の下落となりました。当ファンドはベンチマークを設定しておらず、且つ運用方針に対し適した参考指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数との比較はありません。

<変動要因>

当ファンドの主な投資対象である「アバディーン・グローバル・ブラジル・ボンド・ファンド」についての記載です。

（主なプラス要因）

- 主としてブラジルの債券等に投資し、インフレ対応から利上げが続き、通常の利付債券の価値は低下しますが、ポートフォリオの約半分を占めるインフレ連動債では元本が上昇するため、実質的な債券価値への影響は限定的でした。

（主なマイナス要因）

- ブラジル通貨レアルが大幅に下落したことで、円建てである基準価額の下落要因となりました。

【投資環境】

2015年6月のブラジル債券市場は、月前半、ブラジル中央銀行の利上げ及び、今後も利上げが継続するとの観測が広がったこと、発表されたインフレ率が市場予想を上回る上昇となったことなどを受け、利回りは上昇しました。月後半は、中長期的にはインフレ率が低下するとの見方が広がったことが利回りの低下要因となった一方、中銀のインフレ報告で引き続き足許のインフレに対する警戒感が示されたことなどが利回りの上昇要因となり、ほぼ横ばいで推移しました。最終的には、ブラジル中期債利回りは前月末から上昇（債券価格は下落）して月末を迎えました。

ブラジル中央銀行は、3日まで開いた金融政策委員会で、政策金利である基準金利を0.50%引き上げ、年13.75%にする と決定しました。利上げは市場予想通りで、6会合連続となりました。積極的な金融引き締め策が景気停滞に与える影響への懸念が高まる中、高止まりするインフレ率の抑制を優先させた形となっています。また、6月10日に発表された5月のブラジルの代表的なインフレ率指数である拡大消費者物価指数（IPCA）は、前年同月比+8.47%と、前月の+8.17%及びインフレ率のターゲットレンジ上限（+6.5%）を大きく上回りました。

ブラジル・リアル相場は、対米ドル、対円共に上昇しました。月前半から中旬にかけては金融政策委員会を控え、追加利上げ観測が広がったことや、鉱工業生産の減少が市場予想を下回ったこと、ブラジル政府がインフラ整備計画を発表したこと及び、FRBが米国政策金利の長期見通しを下方修正したことで幅広い通貨に対して米ドル安が進んだことなどを受けて、対米ドル、対円共にリアルは上昇しました。一方、その後は発表されたブラジルの経済指標が弱い内容だったことや、ペトロブラスの汚職捜査に関連してルーラ前大統領の逮捕を回避する申し立てが提出されたことなどを受けて、リアルは両通貨に対して下落しました。最終的には、対円レートは前月末比で円安リアル高となる1リアル=39円台半ばで月末を迎えました。

7月のブラジル債券市場は、月前半から後半の初めにかけて、ブラジルの追加利上げ観測や米国早期利上げ観測が後退したこと、ギリシャ支援の継続合意などを受けて、利回りは低下基調で推移しました。一方、その後は、レビ財務相が2015年のプライマリーバランス（基礎的財政収支）黒字目標を引き下げると発表し、回国信用格付けの維持が困難になるとの懸念が高まったことや、ブラジルの追加利上げ観測が広がったことなどから、利回りは上昇しました。月末近くでは利上げサイクルが終了したとの見方から利回りは再度低下し、最終的には、ブラジル中期債利回りは前月末から低下（債券価格は上昇）して月末を迎えました。

7月8日に発表された6月のブラジルの代表的なインフレ率指数IPCAは前年比+8.89%と、前月の前年比+8.47%から加速し、引き続きインフレ率のターゲットレンジ上限（+6.5%）を大きく上回りました。このような状況下、ブラジル中央銀行は、29日まで開いた金融政策委員会で、政策金利である基準金利を0.50%引き上げ、年14.25%にする と決定しました。利上げは市場予想通りで7会合連続となり、金利は2006年10月以来の高水準となりました。

ブラジル・リアル相場は、対米ドル、対円共に下落しました。月前半は、ギリシャ国民投票の結果を受け市場のリスク回避傾向が高まった局面で対米ドル、対円共にリアルは下落、その後、ギリシャ支援交渉の進展及び支援の合意を受けた局面で上昇しましたが、それ以外は、ほぼ横ばいの推移となりました。後半以降は、市場予想以上に落ち込んだ小売売上高の発表や、ブラジル下院議長が政府に反対する立場を表明したこと及び、政府がプライマリーバランス（基礎的財政収支）黒字目標を引き下げると発表したことから回国信用格付けの維持が困難になるとの懸念が高まったことなどを受けて、リアルは両通貨に対して下落しました。月末付近ではブラジル中銀の利上げを受けてリアルが上昇する場面があったものの、最終的には、対円レートは前月末比で大幅に円高リアル安となる1リアル=36円台前半で月末を迎えました。

8月のブラジル債券市場は、月前半、ペトロブラスを巡る汚職問題に関連し、ルーラ前政権で官房長官を務めた人物が逮捕されたことから、国内の政治的不透明感が高まったことや、ルセフ政権への支持率低下などを受けて、利回りは上昇しました。その後、ブラジル中銀が政策金利の据え置きを示唆したことで利回りは低下しました。月半ば付近では利回りは落ち着いた動きとなったものの、中国経済の先行き懸念を発端とした世界各国の市場の下落を受け投資家のリスク回避姿勢が強まった21日以降3日間は、利回りは上昇しました。その後、利回りは低下した後、月末付近では上昇し、最終的には、ブラジル中期債利回りは前月末から上昇（債券価格は下落）して月末を迎えました。

8月7日に発表された7月のブラジルの代表的なインフレ率指数IPCAは前年比+9.56%と、前月の前年比+8.89%から加速し、引き続きインフレ率のターゲットレンジ上限（+6.5%）を大きく上回りました。一方、ブラジルの2015年第2四半期GDPは前年比▲2.6%となりました。前期比でも4-6月期のGDPは▲1.9%と、下方修正された1-3月期の▲0.7%に続き2四半期連続のマイナス成長となり、景気減速が深刻化しました。また、7月のブラジルの失業率は7.5%となり、2010年5月以来の高い水準となりました。

ブラジル・リアル相場は、対米ドル、対円共に下落しました。月前半は、ブラジル国内の政治的不透明感の高まりや原油価格の下落などを受け、対米ドル、対円共にリアルは下落しました。その後、ブラジル中銀がリアル買い介入の拡大を発表したことや米国の早期利上げ観測が後退したことなどから上昇したものの、人民元の切り下げでブラジル最大の貿易相手国である中国の需要減退が懸念されたことから、リアルは両通貨に対して再度下落しました。月後半は、中国経済の先行き懸念を発端とした世界各国の株式市場の下落を受け、新興国通貨売りの動きが加速した21日以降3日間、リアルは両通貨に対して下落しました。世界的なリスク回避の動きを背景に対米ドルで円が大幅に買われたことから、特に対円での下落が大きくなりました。その後、中国の追加金融緩和の決定や、大幅な下落の反動から上昇しましたが、月末付近では再度下落し、最終的には、対円レートは前月末比で大幅に円高リアル安となる1リアル=33円台半ばで月末を迎えました。

9月のブラジル債券市場は、月前半、中国市場を発端とした世界的な需要低下懸念及び、米国格付け会社スタンダード・

アンド・ブアーズがブラジルの外貨建て長期債務格付けを、投機的とされる「BB+」へ引き下げたこと、国内の政治的不透明感の高まりなどを受けて、利回りは上昇しました。また、後半以降も、ブラジルの財政再建見通しの悪化や、中国の景気減速が再度意識されたことなどを受けて、利回りは大幅に上昇しました。その後、中銀が金利を据え置く方針を改めて示したことや、財務省が国債の買戻しを行ったことなどにより利回りが低下する場面もありましたが最終的には、ブラジル中期債利回りは前月末から上昇（債券価格は下落）して月末を迎えました。

ブラジル中央銀行は、2日まで開いた金融政策委員会、政策金利である基準金利を据え置くことを決定しました。据え置きは市場予想通りで、中銀は2016年末までに目標のインフレ率に向かわせるためには、十分な期間にわたって現状の金利水準を維持する必要があるとし、当面の間は金利を据え置く方針を示しました。9月10日に発表された8月のブラジルの代表的なインフレ率指数IPCは前年比+9.53%と、引き続きインフレ率のターゲットレンジ上限（+6.5%）を大きく上回っているもの、前月の前年比+9.56%を下回りました。

ブラジル・レアル相場は、対米ドル、対円共に下落しました。月前半は、中国経済の減速懸念や国内政治の不透明感、米国格付け会社スタンダード・アンド・ブアーズが同国の外貨建て長期債務格付けを、投機的とされる「BB+」へ引き下げたことなどを受けて、対米ドル、対円共にレアルは下落基調で推移しました。また、後半以降も、ブラジル国内の政治的混乱や景気低迷、中国の景気減速懸念が改めて意識されたことを受けて、レアルは両通貨に対して大きく下落し、23日には、対ドルで2002年10月以降の最安値となる1米ドル=4.1レアル台を付けました。翌日や月末にかけて反落の動きがあったものの、最終的には、対円レートは前月末比で大幅に円高レアル安となる1レアル=30円台前半で月末を迎えました。

10月のブラジル債券市場は、月初旬、9月の米雇用統計が弱い結果となったことを受け、米国の利上げ観測が後退したことなどから、利回りは低下しました。一方、その後はレビ財務相の辞任観測など国内政治の不透明感や中国の景気減速懸念などから、利回りは上昇しました。その後、大幅に売られた反動から利回りは低下し、月末までほぼ横ばいの推移となりました。最終的には、ブラジル中期債利回りは前月末と概ね同水準で月末を迎えました。

ブラジル中央銀行は、21日まで開いた金融政策委員会、政策金利である基準金利を据え置くことを決定しました。中銀は、声明文中、当面の間、現状の金利水準を維持する方針を示した一方、インフレへの警戒感を盛り込み、今後、再度利上げに転じる可能性も示唆しました。9月のIPCは前年比+9.49%と、前月の前年比+9.53%を下回りました。

ブラジル・レアル相場は、対米ドル、対円共に上昇しました。月前半は9月の米雇用統計が弱い結果となったことを受け、米国の利上げ観測が後退したことや、商品価格の上昇などから対米ドル、対円共にレアルは上昇しました。その後、国内の政治不安の高まりから下落しましたが、月末にかけては、ECBの追加緩和観測や中国人民銀行の利下げ発表などを受けて緩やかに上昇し、最終的には、対円レートは前月末比で円安レアル高となる1レアル=31円台前半で月末を迎えました。

11月のブラジル債券市場は、月中旬まで、利回りは概ね横ばいの推移となりました。後半に入り、辞任観測が高まっていたレビ財務相への支持をルセフ大統領が表明し、財政健全化への期待が高まったことや、FOMCの議事録で米国の利上げペースが穏やかなものになると強調されたことなどを受けて、利回りは低下しました。一方、その後は政治不安や景気後退懸念の高まりなどから、利回りは大きく上昇しました。最終的には、ブラジル中期債利回りは前月末から上昇して月末を迎えました。

ブラジル中央銀行は、25日まで開いた金融政策委員会で、政策金利である基準金利を据え置くことを決定しました。一方、今回の決定においては全8名の政策委員のうち2名が利上げを主張しました。声明文からも現状の金利水準を当面の間維持する部分削除されており、中銀は、今後、再度利上げに転じる可能性も示唆しました。10月のIPCは前年比+9.93%と、前月の前年比+9.49%を上回りました。

ブラジル・レアル相場は、対米ドルでは概ね横ばい、対円では上昇しました。月前半は、海外からのブラジル企業の買収発表などが好感され、対米ドル、対円共にレアルは上昇しました。また、米国年内利上げ観測の高まりを受け対米ドルで円安が進行したことから、特に対円ではレアルは上昇しました。その後、一旦下落した後、ルセフ大統領のレビ財務相への支持表明や、FOMCで米国の利上げペースが穏やかなものになると強調されたことなどを受けて上昇しました。ペトロブラスの汚職問題で与党議員が逮捕された25日以降は下落しましたが、最終的には、対円レートは前月末比で円安レアル高となる1レアル=31円台後半で月末を迎えました。

【運用経過】

当ファンドは、主な投資対象とする「アバディーン・グローバル・ブラジル・ボンド・ファンド」を高位に組み入れて運用を行っています。政策金利の引き上げも一段落しつつある状況で、2015年6月は2018年1月満期の固定金利付債券を新たに組み入れました。また、7月には2016年1月及び4月満期の固定金利割引債券を売却し、2018年1月満期の固定金利付債券を追加購入しました。

債券種別配分の推移（月末ベース）

	2015年5月末	6月末	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末
インフレ連動債 (NTNB)	48.6%	48.4%	48.5%	45.7%	47.8%	48.4%	47.5%
固定金利割引債 (LTN)	29.5%	28.8%	7.7%	7.4%	7.9%	8.0%	8.2%
固定金利利付債 (NTNF)	21.6%	21.8%	43.0%	44.8%	43.1%	43.6%	44.1%
現預金	0.3%	1.1%	0.8%	2.1%	1.1%	0.0%	0.2%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(注) 上記は、当ファンドの主な投資対象であるアバディーン・グローバル・ブラジル・ボンド・ファンドについて記載しています。

ファンド特性の推移（月末ベース）

	2015年5月末	6月末	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末
デュレーション (年)	1.2	1.1	1.4	1.3	1.3	1.2	1.2
平均最終利回り (%)	14.3	14.8	15.3	15.3	15.3	15.3	15.3
平均格付け	BBB+	BBB+	BBB+	BBB+	BBB-	BBB-	BBB-

(注) 上記は、当ファンドの主な投資対象であるアバディーン・グローバル・ブラジル・ボンド・ファンドについて記載しています。

組入状況の推移（月末ベース）

	2015年5月末	6月末	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末
アバディーン・グローバル・ブラジル・ボンド・ファンド	96.0%	96.6%	95.0%	94.5%	96.6%	94.5%	94.9%
アバディーン・リクイディティ・ファンド (ルクス) 米ドル	1.4%	1.4%	1.5%	1.6%	1.9%	1.8%	1.7%
現預金	2.6%	2.0%	3.5%	3.9%	1.5%	3.8%	3.4%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

【収益分配金】

主として配当等収益を原資として、第15期末に200円（税引前）の収益金を支払いました。なお、収益分配に充てなかった利益は信託財産に留保し、留保金の運用については、特に制限を設けず元本部分と同一の運用を行います。

【今後の市場見通しと投資戦略】

当ファンドは引き続き「アバディーン・グローバル・ブラジル・ボンド・ファンド」への投資比率を高位に保ち、流動性の高いレアル建て国債を中心とするポートフォリオを継続する予定です。ブラジルの政策金利の変更や債券市場の利回り推移を注視しながら最良の投資機会を追求する方針です。

FRBによる12月の米国の利上げが9年半ぶりに行われ、新興国市場から資金が流出しやすい環境の中、ブラジルの経済見通しは悪化しています。また、ベトロプラスの汚職問題に関連し、新たな逮捕者が出るなどの政治的混乱がブラジル金融市場の重石となっています。ブラジル中央銀行は景気への影響を勘案し金利を据え置きとしたものの、足許では再度インフレが加速しました。2016年初には新たな金利引き締めサイクルに入るとの見方もあり、引き続き金利上昇圧力の高い展開が予想されます。

(上記の見通しと戦略は、2015年12月21日時点のものです。)

当報告書はアバディーン投信投資顧問株式会社独自の分析に基づき作成したものです。信頼できる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性が保証されるものではありません。当資料で示した見通しおよび分析結果等については、予告なく変更する場合があります。また、当資料中の過去の収益率等は、将来の投資成果を保証するものではありません。

◎最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落) (円)	標準価額		投資証券比率 (%)	純資産額 (百万円)
		税分配金 (円)	期騰落率 (%)		
第11期 (2013年12月20日)	8,298	200	3.5	98.5	150
第12期 (2014年6月20日)	8,784	200	8.3	98.2	138
第13期 (2014年12月22日)	8,702	200	1.3	98.4	104
第14期 (2015年6月22日)	7,903	200	△ 6.9	98.4	97
第15期 (2015年12月21日)	6,317	200	△17.5	97.4	73

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 純資産の単位未満は切捨て。騰落率及び各比率は小数第2位以下で四捨五入。

(注3) 当ファンドはベンチマークを設定しておらず、且つ運用方針に対し適切な参考指数がないため、ベンチマークおよび参考指数は掲載していません。

◎当期中の基準価額の推移

年月日	基準価額 (円)	騰落率	投資証券比率 (%)
		(%)	
(期首) 2015年6月22日	7,903	—	98.4
2015年6月30日	7,780	△ 1.6	98.0
2015年7月31日	7,441	△ 5.8	96.5
2015年8月31日	6,877	△13.0	96.1
2015年9月30日	5,924	△25.0	98.5
2015年10月30日	6,423	△18.7	96.2
2015年11月30日	6,776	△14.3	96.6
(期末) 2015年12月21日	6,517	△17.5	97.4

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 騰落率は小数第2位以下で四捨五入。

(注3) 当ファンドはベンチマークを設定しておらず、且つ運用方針に対し適切な参考指数がないため、ベンチマークおよび参考指数は掲載していません。

◎ 1 万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	第15期 (2015年6月23日～ 2015年12月21日)		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
平均基準価額	6,870	—	期中の平均基準価額です。
信託報酬	41	0.596	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（委託会社）	(13)	(0.189)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(26)	(0.378)	情報提供、各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（受託会社）	(2)	(0.029)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
その他費用	5	0.073	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	(5)	(0.073)	監査費用は、監査法人に支払うファンド監査に係る費用
合計	46	0.669	

(注1) 費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注3) 項目毎に円未満は四捨五入し、単位未満は0円と表示しています。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資証券が支払った費用を含みません。

◎ 売買及び取引の状況（2015年6月23日から2015年12月21日まで）

投資証券

		買付口数 (千口)	買付金額 (千円)	売付口数 (千口)	売付金額 (千円)
外国	ルクセンブルグ（邦貨建）	58	3,000	167	8,000

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 口数・金額の単位未満は切り捨て。ただし、口数が単位未満の場合は小数で記載。

◎ 主要な売買銘柄（2015年6月23日から2015年12月21日まで）

投資証券

銘柄名		買付		売付	
		口数 (口)	金額 (千円)	口数 (口)	金額 (千円)
外国	邦貨建 アバディーン・グローバル・ ブラジル・ボンド・ファンド	58,181	3,000	167,182	8,000

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 口数・金額の単位未満は切り捨て。

◎利害関係人との取引状況等（2015年6月23日から2015年12月21日まで）

(1) 期中の利害関係人との取引状況

区 分	売 買 金 額 等 (単位：百万円)					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B/A (%)	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C (%)
投 資 証 券	3	3	100.0	8	8	100.0

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る上記利害関係人とは、アバディーン・グローバル・サービス・エス・エイです。

(2) 期中の利害関係人の発行する有価証券等

種 類	売 買 金 額 等 (単位：百万円)		
	買 付 額	売 付 額	期 末 保 有 額
投 資 証 券	3	8	71

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る上記利害関係人とは、アバディーン・グローバル・サービス・エス・エイです。

(3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	第 15 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	一千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	一千円
(B) / (A)	－%

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る上記利害関係人とは、アバディーン・グローバル・サービス・エス・エイです。

◎組入資産の明細

投資証券

(2015年12月21日現在)

銘 柄	第14期末	第 15 期		末
	口 数 (口)	口 数 (口)	評 価 額 (千円)	比 率 (%)
アバディーン・グローバル・ブラジル・ボンド・ファンド (邦貨建)	1,623,109	1,514,108	69,793	95.5
アバディーン・リクイディティ・ファンド (ルクス) 米ドル	10	10	外貨建金額 (千米ドル)	1.9
			邦貨換算金額 (千円)	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

◎投資信託財産の構成

(2015年12月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額 (千円)	比 率 (%)
投 資 証 券	71,174	93.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	4,751	6.3
投 資 信 託 財 産 総 額	75,925	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨て。

(注2) 当期末における外貨建て純資産 (1,380千円) の投資信託財産総額 (75,925千円) に対する比率は1.8%です。

(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2015年12月21日における邦貨換算レートは1米ドル=121.28円です。

◎資産、負債、元本および基準価額の状況

(2015年12月21日現在)

項 目	第 15 期 末
(A) 資 産 (円)	75,925,177
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	4,751,079
投 資 証 券 (評価額)	71,174,097
未 収 利 息	1
(B) 負 債	2,874,494
未 払 収 益 分 配 金	2,312,688
未 払 信 託 報 酬	497,006
そ の 他 未 払 費 用	64,800
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	73,050,683
元 本	115,634,418
次 期 繰 越 損 益 金	△ 42,583,735
(D) 受 益 権 総 口 数 (口)	115,634,418
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D) (円)	6,317

<注記事項> (当運用報告書作成時点では監査未了です。)

(注1) 期首元本額 (円) 123,457,540

 期中追加設定元本額 (円) 3,233,077

 期中一部解約元本額 (円) 11,056,199

(注2) 1口当たり純資産額 (円) 0.6317

(注3) 元本の欠損 (円) △ 42,583,735

(注4) 当期末における未払信託報酬 (消費税等相当額を含む) の簡便法による内訳は、「1万口 (元本10,000円) 当たりの費用明細」をご覧ください。

◎損益の状況

自2015年6月23日 至2015年12月21日

項 目	第 15 期
(A) 配 当 等 収 益 (円)	3,257,180
受 取 配 当 金	3,257,164
受 取 利 息	16
(B) 有 価 証 券 売 買 等 損 益	△18,517,904
売 買 益	1,286,223
売 買 損	△19,804,127
(C) 信 託 報 酬 等	△ 561,806
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△15,822,530
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△11,812,406
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△12,636,111
(配 当 等 相 当 額)	(6,774,878)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△19,410,989)
(G) 合 計 (D+E+F)	△40,271,047
(H) 収 益 分 配 金	△ 2,312,688
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△42,583,735
追 加 信 託 差 損 益 金	△12,636,111
(配 当 等 相 当 額)	(6,774,878)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△19,410,989)
分 配 準 備 積 立 金	5,264,631
繰 越 損 益 金	△35,212,255

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定金額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 当期における信託報酬 (消費税等相当額を含む) の簡便法による内訳は、「1万口 (元本10,000円) 当たりの費用明細」をご覧ください。

(注5) 収益分配金の計算過程
 費用控除後の配当等収益 (円) 2,695,374
 費用控除後の有価証券売買等損益 (円) 0
 信託約款に規定する収益調整金 (円) 6,774,878
 分配準備積立金 (円) 4,881,945
 分配対象収益 (円) 14,352,197
 分配対象収益 (10,000口当たり) (円) 1,241
 分配金 (円) 2,312,688
 分配金 (10,000口当たり) (円) 200

◎分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

		第15期 (2015年6月23日～2015年12月21日)
当期分配金		200
(対基準価額比率)		3.069%
当期の収益		200
当期の収益以外		—
翌期繰越分配対象額		1,041

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益(含、評価益)」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」(税引前)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

* 当期の分配金のお知らせ *

◎ 1万口 $\left(\begin{matrix} \text{元} \\ \text{1万円} \end{matrix} \right)$ 当たり分配金(税引前)	200円
---	------

◇分配金をお支払いする場合

分配金は決算日から起算して5営業日までに支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手取り分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

(ご参考)

◇収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」(受益者毎の元本の一部払戻しに相当する部分)の区分があります。受益者が収益分配金を受取る際、当該収益分配金落ち後の基準価額に対して、以下のとおりとなります。

- ・当該受益者の個別元本と同額または上回っている場合には、収益分配金の全額が普通分配金となります。
- ・当該受益者の個別元本を下回っている場合には、下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)、収益分配金から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が普通分配金となります。

◇元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

◇普通分配金については配当所得として、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%)の税率による源泉徴収が行われ、申告不要制度が適用されます。または、確定申告を行い、申告分離課税ないし総合課税を選択することもできます。

◇法人の場合は税率が異なります。

◇税法が改正された場合等には、税率等が変更になることがあります。

◇課税上の取扱いの詳細につきましては、税務の専門家等にご確認されることをお勧めします。

◇復興特別所得税についてのお知らせ

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%(所得税および復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%(法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。))の税率が適用されます。

なお、復興特別所得税に係る記載がされた目論見書の再交付をご希望される受益者の方につきましては、お申し出頂ければ再度、送付させていただきますので、その旨を販売会社までお申し出ください。

参考情報

「ブラジル国債レアル債・ファンド（年2回決算型）」が投資対象とする外国投資証券およびその概要

ファンド名	アバディーン・グローバル・ブラジル・ボンド・ファンド
形態	ルクセンブルグ籍/円建て 外国投資証券
投資の目的	ブラジルの債券等に投資し、利息収入と値上がり益から中長期的に信託財産の成長を目指します。
投資対象	ブラジルの債券等に投資します。
運用の基本方針	中長期的に信託財産の成長を目的として運用を行います。 ブラジルの国債を主要投資対象として、アクティブ運用を行います。 先物取引等を、金利リスクの調整・回避などのために利用します。
設定日	平成24年6月15日
決算日	毎年9月末
分配金確定日	毎年1月、4月、7月、10月の1日
分配方針	毎年1月、4月、7月、10月の1日（分配金計算日）から2ヶ月以内（2月、5月、8月、11月の最終営業日迄）に分配を行います。ただし、マーケットの状況等によっては分配を行わない場合もあります。
運用報酬等	運用資産総額に対し、年率0.50%が運用報酬等としてかかります。 *運用報酬等は将来的に変更になる場合があります。
その他費用	<ul style="list-style-type: none"> ・有価証券・デリバティブ等の取引の手数料 ・外国証券を外国で保管する場合の費用 ・信託事務の処理に要する諸費用 ・一部解約に伴い立替を受ける場合や借入を行う場合の利息 ・監査費用および弁護士費用等
申込手数料	ありません。
管理会社	アバディーン・グローバル・サービスズ・エス・エイ
投資顧問会社	アバディーン・インターナショナル・ファンド・マネジャーズ・リミテッド
副投資顧問会社	アバディーン・アセット・マネジャーズ・リミテッド（英国）
管理会社	登録・名義書換事務代行会社： アバディーン・グローバル・サービスズ・エス・エイ 管理事務代行会社： BNPパリバ・セキュリティーズ・サービスズ（ルクセンブルグ支店） （登録・名義書換事務代行を除きます。）
保管銀行	BNPパリバ・セキュリティーズ・サービスズ（ルクセンブルグ支店）

*当該ファンドは、ファンド・オブ・ファンズにのみ取得されることを目的とします。

ファンド名	アバディーン・リクイディティ・ファンド (ルクス) 米ドル
形態	ルクセンブルグ籍/米ドル建て 外国投資証券
主な投資対象	国外の公社債およびCP、CDを含む短期金融資産等
運用の基本方針	主として国外の公社債および短期金融資産等に投資することにより安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を図ることを目標として運用を行います。
設定日	昭和59年9月17日
決算日	原則毎年3月31日
分配方針	分配は行いません。
管理費用	原則として、ありません。
その他費用	事務管理費用、保管費用等
申込手数料	原則として、ありません。
管理会社	アバディーン・グローバル・サービシズ・エス・エイ
投資顧問会社	アバディーン・インターナショナル・ファンド・マネジャーズ・リミテッド
管理事務代行会社	登録・名義書換事務代行会社： アバディーン・グローバル・サービシズ・エス・エイ 管理事務代行会社： ステート・ストリート・バンク・ルクセンブルグ・エス・エイ (登録・名義書換事務代行を除きます。)
保管銀行	ステート・ストリート・バンク・ルクセンブルグ・エス・エイ

(参考情報)

1. 「ブラジル国債レアル債・ファンド(年2回決算型)」が投資対象とするアバディーン・グローバル・ブラジル・ボンド・ファンドの状況

◎設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分 配 落)	分 配 金	騰 落 率
(設 定 日)	円	円	%
2007年12月14日	100,000	—	—
2008年9月30日	85,567	7,670	△ 6.8
2009年9月30日	76,644	7,797	△ 1.3
2010年9月30日	72,669	8,793	6.3
2011年9月30日	60,120	9,347	△ 4.4
2012年9月30日	57,230	3,203	0.5
2013年9月30日	63,677	5,369	20.6
2014年9月30日	65,055	5,458	10.7
2015年9月30日	43,885	5,076	△24.7
2015年12月21日現在	44,354	921	3.2

(注1) 基準価額は1口当たりで分配落。

(注2) 騰落率は分配金込み。

(注3) 騰落率は小数第2位以下四捨五入。

(注4) 「CSボンド・ファンド(ルクス) ブラジル」は、2012年6月15日に「アバディーン・グローバル・ブラジル・ボンド・ファンド」と合併しました。

◎最近1年間の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額 (分 配 落)	分 配 金	騰 落 率
	円	円	%
2014年12月末	65,214	—	—
2015年1月末	62,819	1,369	△ 1.6
2月末	60,543	—	△ 5.1
3月末	54,769	—	△13.9
4月末	57,389	1,141	△ 8.2
5月末	56,629	—	△ 9.3
6月末	57,166	—	△ 8.5
7月末	52,962	1,200	△13.1
8月末	48,515	—	△19.9
9月末	43,885	—	△27.0
10月末	45,691	921	△22.8
11月末	46,085	—	△22.2
(現 在 日)			
2015年12月21日	44,354	—	△24.9

(注1) 基準価額は1口当たりで分配落。

(注2) 騰落率は2014年12月末(分配落)比で分配金込み。

(注3) 騰落率は小数第2位以下四捨五入。

1) アパディーン・グローバル・ブラジル・ボンド・ファンドの損益の状況

ブラジル国債レアル債・ファンド（年2回決算型）は、アパディーン・グローバル・ブラジル・ボンド・ファンドの投資証券に投資していますが、以下の内容は、アパディーン・グローバル・ブラジル・ボンド・ファンドの全てのクラスの投資証券の内容を合算しています。

(1) 前期末（2014年9月30日）純資産額	61,950千米ドル
(2) 損益計算書（2014年10月1日から2015年3月31日まで）	（単位：千米ドル）
収益	
受取利息	2,747
収益合計	2,747
費用	
投資顧問料	265
保管費用、管理費用等	131
費用合計	396
投資純損益	2,351
実現および未実現損益	
有価証券、先物為替取引に係る実現損益	△ 1,308
有価証券取引に係る未実現差損益	△13,107
実現および未実現損益合計	△14,415
運用による純資産増減額	△12,064
(3) 元本増減額	
追加・解約による純資産増減額	3,219
(4) 分配金支払いによる純資産減少額	
純資産減少額	△ 953
(5) 2015年3月31日現在 純資産額	52,152

2) 組入資産の明細

<有価証券>

(2015年3月31日現在)

銘	柄	名	評 価 額
(Government Bonds)			千米ドル
Brazil (Federal Republic of)	10%	01.01.2017	10,642
Brazil (Federal Republic of)	0%	01.01.2016	7,754
Brazil (Federal Republic of)	0%	01.04.2016	5,237
Brazil (Federal Republic of)	0%	01.10.2016	2,420
Brazil (Federal Republic of)	(Index Linked)	6% 15.08.2016	13,962
Brazil (Federal Republic of)	(Index Linked)	6% 15.05.2017	8,393
Brazil (Federal Republic of)	(Index Linked)	6% 15.08.2018	2,140
Brazil Letras do Tesouro Nacional	0%	01.07.2016	508
合 計			51,056

<その他資産・負債>

(2015年3月31日現在)

種 類	金 額
	千米ドル
Cash at bank	1,851
Interest receivable	550
Subscriptions receivable	534
Liabilities	△ 1,839
(Payable for investments purchased)	(△ 1,066)
(Taxes and expenses payable)	(△ 70)
(Redemptions payable)	(△ 288)
(Other liabilities)	(△ 415)
合 計	1,096
	千米ドル
総合計	52,152

*本表は、「アバディーン・グローバル・サービス・エス・エイ」から提供を受けた情報をもとに作成しております。

2. ブラジル国債リアル債・ファンド（年2回決算型）が投資対象とするアバディーン・リクイ
ディティ・ファンド（ルクス）米ドルの状況

◎最近1年間の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率
	米ドル	%
2014年12月末	1,136.11388	—
2015年1月末	1,136.26600	0.0
2月末	1,136.41103	0.0
3月末	1,136.58070	0.0
4月末	1,136.75512	0.1
5月末	1,136.90652	0.1
6月末	1,137.06494	0.1
7月末	1,137.24739	0.1
8月末	1,137.40782	0.1
9月末	1,137.59520	0.1
10月末	1,137.79298	0.1
11月末	1,138.01192	0.2
(現 在 日) 2015年12月21日	1,138.18715	0.2

(注1) 基準価額は1口当たり、騰落率は2014年12月末比。

(注2) 騰落率は小数第2位以下四捨五入。

1) アバディーン・リクイディティ・ファンド（ルクス）米ドルの損益の状況

ブラジル国債リアル債・ファンド（年2回決算型）は、アバディーン・リクイディティ・ファンド（ルクス）米ドルの投資証券に投資していますが、以下の内容は、アバディーン・リクイディティ・ファンド（ルクス）米ドルの全てのクラスの投資証券の内容を合算しています。

(1) 前期末（2014年3月31日）純資産額 1,926,030千米ドル

(2) 損益計算書（2014年4月1日から2015年3月31日まで）（単位：千米ドル）

収益	
受取利息	4,315
収益合計	4,315
費用	
委託者報酬	1,587
管理報酬	292
保管費用	95
監査報酬等	423
その他費用	740
費用合計	3,137
投資純利益	1,178
運用による純資産増減額	1,178
(3) 元本増減額	
追加・解約による純資産増減額	△ 401,451
(4) 2015年3月31日現在 純資産額	1,525,757

2) <組入資産の明細>

(2015年3月31日現在)

銘 柄 名	償還日/満期日	額 面 金 額	評 価 額
<Bonds>			千米ドル
ANZ New Zealand International (EMTN)	28/05/2015	62,000,000	62,080
Bank Nederlandse Gemeenten	07/05/2015	25,120,000	25,121
Bank Nederlandse Gemeenten (EMTN)	08/02/2016	1,100,000	1,102
Barclays Bank	21/09/2015	5,000,000	5,050
BP Capital Markets	07/05/2015	7,000,000	7,001
BP Capital Markets	06/11/2015	700,000	701
Caisse des Depots et Consignations (EMTN)	16/12/2015	10,000,000	10,012
Commonwealth Bank of Australia	18/09/2015	4,710,000	4,727
DBS Bank (EMTN)	14/04/2015	14,400,000	14,400
Erste Abwicklungsanstalt (EMTN)	29/01/2016	7,800,000	7,818
FMS Wertmanagement (EMTN)	01/09/2015	13,600,000	13,614
GE Capital Corporation	11/12/2015	680,000	683
Landeskreditbank Baden-Wuerttemberg Foerderbank (EMTN)	14/09/2015	17,500,000	17,510
National Australia Bank	07/08/2015	7,750,000	7,781
National Australia Bank	28/09/2015	3,985,000	4,030
Royal Bank of Canada (GMTN)	29/04/2015	1,200,000	1,200
Royal Bank of Canada (GMTN)	16/12/2015	200,000	200
Svenska Handelsbanken	21/03/2016	3,500,000	3,511
Toronto-Dominion Bank (MTN)	01/05/2015	2,000,000	2,000
Total Capital	24/06/2015	3,292,000	3,313
Total Capital Canada	15/01/2016	3,230,000	3,239
Toyota Motor Credit Corp (MTN)	29/10/2015	5,000,000	5,000
Toyota Motor Credit Corp (MTN)	07/01/2016	1,780,000	1,782
Toyota Motor Credit Corp	17/07/2015	1,000,000	1,001
Toyota Motor Credit Corp (MTN)	18/09/2015	500,000	500
Toyota Motor Credit Corp (MTN)	17/06/2015	9,000	9
Westpac Banking	17/07/2015	28,900,000	28,968
Westpac Banking	17/07/2015	8,150,000	8,174
Westpac Banking	25/09/2015	1,100,000	1,104
合 計			241,631
<Money Market Instruments>			千米ドル
ABN Amro Bank	18/05/2015	10,000,000	9,997
Agence Centrale Organismes de Securite Sociale	08/06/2015	15,000,000	14,992
Agence Centrale Organismes de Securite Sociale	05/05/2015	10,000,000	9,998
Allianz	11/09/2015	20,000,000	19,969
Allianz	25/09/2015	18,000,000	17,970
Allianz	21/08/2015	14,000,000	13,981
AMP BANK Ltd.	09/06/2015	15,000,000	14,989
Bank Of Tokyo Mitsubishi	21/04/2015	15,000,000	14,998
Banque & Caisse d'Epargne de l'Etat	11/06/2015	25,000,000	24,986
Banque Federative Du Credit Mutuel	23/07/2015	40,000,000	39,964
Commonwealth Bank of Australia	13/04/2015	25,000,000	25,000

銘 柄 名	償還日／満期日	額 面 金 額	評 価 額
			千米ドル
Credit Suisse	03/06/2015	15,000,000	14,992
Credit Suisse	31/07/2015	15,000,000	14,983
DBS Bank	02/04/2015	8,000,000	8,000
DZ Privatbank	10/04/2015	50,000,000	49,996
DZ Privatbank	18/05/2015	30,000,000	29,987
Fonterra	03/06/2015	10,000,000	9,995
Fonterra	23/04/2015	9,000,000	8,998
Fonterra	23/04/2015	2,500,000	2,500
HSBC France	06/05/2015	50,000,000	49,988
HSBC France	10/07/2015	20,000,000	19,982
Kiwibank	14/04/2015	3,000,000	3,000
Kiwibank	24/04/2015	1,500,000	1,500
Landesbank Hessen Gz London	05/10/2015	8,000,000	7,974
Mitsubishi UFJ Trust & Banking	26/05/2015	25,000,000	24,991
Mitsubishi UFJ Trust & Banking	27/04/2015	20,000,000	19,996
Mizuho Bank Ltd	11/05/2015	20,000,000	19,994
Mizuho Bank Ltd	28/04/2015	20,000,000	19,996
Mizuho Bank Ltd	15/04/2015	14,500,000	14,498
Mizuho Bank Ltd	13/05/2015	10,000,000	9,997
Nykredit Bank	05/05/2015	20,000,000	19,993
Oversea Chinese Banking	18/05/2015	25,000,000	24,993
Pohjola Bank	27/04/2015	22,000,000	21,995
Pohjola Bank	19/06/2015	21,500,000	21,481
Pohjola Bank	31/08/2015	11,000,000	10,978
Pohjola Bank	29/06/2015	10,000,000	9,989
Pohjola Bank	15/06/2015	5,500,000	5,497
Pohjola Bank	09/04/2015	5,000,000	5,000
Pohjola Bank	30/06/2015	3,000,000	2,998
Prudential	04/08/2015	20,000,000	19,978
Rabobank Nederland	23/10/2015	900,000	900
Schlumberger Finance	18/05/2015	20,000,000	19,994
Schlumberger Investment	06/05/2015	20,000,000	19,996
Sumitomo Mitsui Banking	29/05/2015	40,000,000	39,984
Sumitomo Mitsui Banking	12/05/2015	25,000,000	24,992
Sumitomo Mitsui Banking	10/07/2015	15,000,000	14,987
Suncorp-Metway	14/04/2015	25,000,000	24,997
Suncorp-Metway	28/07/2015	16,000,000	15,982
Suncorp-Metway	14/07/2015	15,000,000	14,985
Suncorp-Metway	12/08/2015	10,000,000	9,986
Suncorp-Metway	16/04/2015	10,000,000	9,999
Suncorp-Metway	13/04/2015	4,000,000	4,000
Unilever	18/09/2015	20,000,000	19,967
Unilever	20/04/2015	20,000,000	19,998
Wells Fargo Bank	31/07/2015	40,000,000	40,000
Wells Fargo Bank	12/08/2015	7,000,000	7,000

銘 柄 名	償還日／満期日	額 面 金 額	評 価 額
Zurich Finance USA	13/05/2015	30,500,000	千米ドル 30,493
Zurich Finance USA	28/05/2015	30,000,000	29,990
Zurich Finance USA	26/05/2015	10,000,000	9,997
Zurich Finance USA	26/05/2015	5,000,000	4,998
合 計			1,044,358
総 合 計			1,285,989

<為替予約取引>

種 類	(2015年3月31日現在)		
	購 入 額	売 却 額	評 価 損 益
為替予約取引	米ドル —	円 —	千米ドル —
小 計	—	—	—
総 合 計	—	—	千米ドル —

<その他資産・負債>

(2015年3月31日現在)

種 類	金 額
Cash at banks	千米ドル 173,034
Interest receivable	350
Receivable on reverse repurchase agreements	89,352
Other assets	374
Liabilities	△ 23,342
(Payable for investments purchased)	(△ 20,779)
(Taxes and expenses payable)	(△ 604)
(Other liabilities)	(△ 1,959)
合 計	239,768
総 合 計	千米ドル 1,525,757

*本表は、「アバディーン・グローバル・サービス・エス・エイ」から提供を受けた情報をもとに作成しております。